

技能五輪入賞の 2選手知事表敬

11月に愛知県で開かれた第62回技能五輪全国大会で入賞した県勢2選手が24日、県庁に池田豊人知事を訪ねて受賞を報告した。

訪れたのは、電子機器組立て職種の小川直幹さん(22)と四国職業能力開発大(22)と、造園職種の門野史奈さん(19)と今田作庭園。ともに敢闘賞を受賞し、知事は「仕事や学校に行きながらの練習で、素晴らしいチャレンジ。おめでとうございます」と2選手の功績をたたえた。

2年連続の敢闘賞となった小川さんは、卒業後に県内企業への就職を予定して

おり、「就職後もものづくり関係に携わり頑張りたい」と、初出場の門野さんは「初めはすごく不安だったが、本番も良い作品を作ることができた。もし次に出場することがあれば、金賞を目指して頑張りたい」とそれぞれ語った。



技能五輪全国大会での入賞を知事に報告した小川さん(左)と門野さん(右)と県庁